
トリエンナーレ スクール Triennale School

第**10**回 2015.12.5(土)

『素材で表現する』

ゲスト | 味岡伸太郎 (あいちトリエンナーレ2016参加アーティスト)

第**11**回 2016.1.31(日)

『文学、そして表現活動を通してみるアラブの現代』

ゲスト | 岡真理 (京都大学大学院人間・環境学研究科教授)

第**12**回 2016.3.5(土)

『宇宙を移動する目と移動する光 —天文学の最前線』

ゲスト | 毛利勝廣 (名古屋市科学館主任学芸員)

会場 | 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT アートスペース (第10回) 定員 200 名
名古屋市美術館 2階講堂 (第11・12回) 定員 180 名

日時 | 各回ともに 14:00 - 16:00

参加費 | 無料 (申込不要)

当日は開始時刻の30分前から受付を開始し、整理券を配布します。

なお、受付は先着順で行い、定員に達した場合は、入場をお断りすることがございます。

主催 | あいちトリエンナーレ実行委員会

共催 | 豊橋市、名古屋市美術館

第10回 素材で表現する

ゲスト | 味岡伸太郎

(あいちトリエンナーレ2016参加アーティスト)

進行役 | 坪戸雅彦 (あいちトリエンナーレ2016チーフ・キュレーター)

アーティスト、編集者、デザイナー、タイポグラフィとさまざまな顔を持つ味岡伸太郎。今回は、アーティストとして、どのようにして土の素材と出会ったか、そして素材で表現すること、あるいは表現すること自体について語ります。

2015.12.5 (土) 14:00 - 16:00

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT アートスペース

定員 200名 共催: 豊橋市

味岡伸太郎 AJIOKA Shintaro

1949年愛知県豊橋市生まれ。1990年代から地域性のある土を素材に作品をさまざまなスケールで発表。タイポグラフィを生かしたデザインなどで国内的によく知られる。



第11回 文学、そして表現活動を通してみるアラブの現代

ゲスト | 岡 真理

(京都大学大学院人間・環境学専攻教授)

過酷な状況であっても、文字やテキスト、イメージや形、そして声や身体を通して、何かを人に伝えよう、あるいは残そうとする表現行為があります。紛争地を含むアラブ世界に生きる人々が、今何を表現しようとしているのかを語ります。

2016.1.31 (日) 14:00 - 16:00

名古屋市美術館 2階講堂

定員 180名 共催: 名古屋市美術館

岡 真理 OKA Mari

1960年東京都生まれ。東京外国語大学大学院修了。専門は現代アラブ文学。現代世界に生きる人間の思想的課題として、パレスチナ問題に取り組む。著書に「アラブ、祈りとしての文学」など。



第12回 宇宙を移動する目と移動する光 — 天文学の最前線

ゲスト | 毛利勝廣 (名古屋科学館主任学芸員)

進行役 | 港 千尋 (あいちトリエンナーレ2016芸術監督)

人間は大昔から宇宙を見上げてきました。現代の宇宙探査機はその視点を交えることに成功しました。ただし宇宙はあまりにも広く、光の速度は遅いため、天文学においては、光が空間を移動する時間を常に意識する必要があります。

2016.3.5 (土) 14:00 - 16:00

名古屋市美術館 2階講堂

定員 180名 共催: 名古屋市美術館

毛利勝廣 MOURI Katsuhiro

1964年名古屋市生まれ。名古屋大学人間情報学専攻にて学位取得。学術博士。名古屋科学館・プラネタリウムの解説者として25年。天文事業の企画運営や映像制作、それらに関わる研究を行っている。



参加費 | 無料 (申込不要) 当日は開始時刻の30分前から受付を開始し、整理券を配布します。なお、受付は先着順で行い、定員に達した場合は、入場をお断りすることがございます。

トリエンナーレ
スクール +

トリエンナーレスクール+(プラス)は、トリエンナーレのテーマに深く迫るためのワークショップやフィールドワーク、グループディスカッション。参加者が主役となるアクティブラーニングの場を提供します。

第3回 | ものづくりワークショップ「動く・物を・作る」

第9回トリエンナーレスクール「Maker x Art Makerムーブメント」が広がるアートの可能性の実践版。その場にある材料と単純な動力を使い、動くオブジェを製作します。

日時: 2015年11月21日(土) 14:00-18:00

場所: アートラボあいち大津橋 2階多目的スペース 定員: 15名(事前申込制) 参加費無料



講師: 河村陽介 KAWAMURA Yosuke

(あいちトリエンナーレ2016テクニカルコーディネーター)

名古屋市生まれ。国際情報科学芸術アカデミー (IAMAS) 卒業。メディアデザイン、メディアアートを軸としたクリエイションコミュニティ NODEを主宰。

第4回 | 身体表現ワークショップ「からだでかたる、からだでつたえる」

人は、生まれた時から自分の意思を身体で伝えようとしています。だから身体表現は誰にでもできるのです。身体を動かすことをとおして、自分を解放してみてください。

日時: 2016年2月14日(日) 14:00-18:00

場所: 愛知芸術文化センター 中リハーサル室 定員: 16名(事前申込制) 参加費無料



講師: 倉知可英 KURACHI Kae

(あいちトリエンナーレ2010・2013祝祭ウィーク参加アーティスト)

コンテンポラリーダンサー。幼少より奥田敏子にモダンダンスを学ぶ。石井みどり、折田克子、倉知外子に師事。平成24年度名古屋市芸術奨励賞、名古屋市芸術祭2014特別賞受賞。

申込方法 | はがき、FAX (052-971-6115) にて、

①希望する講座のタイトル、②住所、③氏名・フリガナ、④電話番号、⑤年齢をご記入の上、ご応募ください。※お申込み1件につき1名のみといたします。

はがき: 〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター 6階

あいちトリエンナーレ実行委員会「トリエンナーレスクール+」係

締切: ものづくりワークショップ「動く・物を・作る」2015年10月16日(金) 必着

身体表現ワークショップ「からだでかたる、からだでつたえる」2016年1月15日(金) 必着

※応募者多数の場合は抽選させていただきます。※各施設へのお問い合わせはご遠慮ください。

※アクセス等については、後日当選者の方に事務局よりご連絡いたします。



アクセス |

■愛知芸術文化センター | 名古屋市東区東桜1-13-2

地下鉄東山線・名城線「栄」駅下車、徒歩3分。

名鉄瀬戸線「栄町」駅下車、徒歩2分(オアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由)。

■名古屋市美術館 | 名古屋市中区栄2-17-25 (芸術と科学の社・白川公園内)

地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅下車、5番出口から南へ徒歩8分。

地下鉄名城線「矢場町」駅下車、4番出口から西へ徒歩10分。

■アートラボあいち大津橋 | 名古屋市中区丸の内3-4-13 愛知県庁大津橋分室2階・3階

地下鉄名城線「市役所」駅下車、4番出口から徒歩5分。

地下鉄桜通線・名城線「久屋大通」駅下車、1番出口から徒歩8分。

■穂の国とよはし芸術劇場 PLAT

愛知県豊橋市西小田原町123

JR東海道本線・

名鉄名古屋本線「豊橋」駅、

豊橋鉄道渥美線「新豊橋」駅直結。

豊橋駅南口から徒歩3分。



問い合わせ先 |

あいちトリエンナーレ実行委員会事務局

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター 6階

TEL: 052-971-6127 FAX: 052-971-6115

公式facebook: /AICHITRIENNALE 公式Twitter: @Aichi-Triennale #at2016



あいちトリエンナーレは3年ごとに開催する国際芸術祭です。

あいちトリエンナーレ2016

芸術監督: 港 千尋

テーマ: 虹のキャラヴァンサライ 創造する人間の旅

会期: 2016年8月11日(木・祝) ~ 10月23日(日)

主な会場: 愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、名古屋市内のまちなか、豊橋市内、岡崎市内

aichitriennale.jp